

ふたたび旅ができる夏
いつか見たい日本の風景がある場所へ

「旅に出たくなる、旅した気分になれる」とっておきの一冊 ことりっぷマガジン 夏号のテーマは「夏、したいこと。」

～空想旅でも、リアル旅でも。この夏の有意義な過ごし方をことりっぷらしい目線で提案～

株式会社昭文社ホールディングス(本社:千代田区麴町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード:9475)とその子会社である株式会社昭文社(本社:千代田区麴町、代表取締役 清水康史、以下昭文社)は、<日々の暮らしも小さな旅も一緒につながる>季刊誌『ことりっぷマガジン Vol.25 2020 夏』を、2020年6月15日より発売しますことをお知らせいたします。

国内各地への移動解禁がようやく視野に入り、夏休みに向けて旅行の計画を立てよう、と考えている方も多いと思います。ふたたび旅ができる喜びを感じたい、あるいはもう少し先にある旅を計画し充実させたい、と願う方々へ向けて、ことりっぷ編集部が紡ぎ出した一冊です。



<表紙>



<代表誌面>

)) この本の概要 ((

「旅をする」ということが当たり前でなくなってしまった今年の春。様々な思いを抱え、お家でずっと過ごしていた季節からようやく解放され、今年も夏がやってきます。

「ことりっぷマガジン」は、空想旅でも、実際に旅しても楽しめる内容を厳選しお届けします。

巻頭では、奈良、房総、下灘(愛媛)、尾道、大井川鐵道(静岡)、沖縄など、この夏に過ごしたい6つのエリアを特集。この夏特別な体験と出会いがうまれる旅先をご提案します。

レギュラー連載企画も充実。今号からの企画として「写真家の旅の記憶」「すてきな人がいる町に」「本好きによる本好きのための書店めぐり」がスタート。

ほか「京都よりみちこみち」をはじめとするご好評の連載シリーズも盛りだくさん。読み始めから巻末に至るまで、ご満足いただける内容に仕上げました。



<すてきな人がいる町に>

)) 主な特集内容 ((

- || ひんやり奈良さんぽ
- || 房総・里山のおいしい大地をたずねて
- || 愛媛・下灘ひとり旅
- || ヒト・モノ・コトが交差する尾道へ
- || 静岡 大井川鉄道沿線の旅
- || クラフトと出会う夏色沖縄さんぽ
- || 全国から集めたくおいしい>がいっぱい！ご当地ドリンクコレクション 100
- || 自然にアートと音楽が融合する 台湾東海岸大地芸術祭へ
- || 岐阜っぽ。Vol.1 Summer 清流の国ぎふをめぐる



<「ひんやり奈良さんぽ」ページ例>



<房総・里山のおいしい大地をたずねて」ページ例>



<「愛媛・下灘ひとり旅」ページ例>



<「静岡 大井川鉄道沿線の旅」ページ例>



<「クラフトと出会う夏色沖縄さんぽ」ページ例>



<「ご当地ドリンクコレクション 100」ページ例>

)) 読者限定「電子書籍版無料ダウンロード」開始 ((

今号から本書をご購入いただいた方にコミュニティアプリ「ことりっぷアプリ」にて、無料で電子書籍版をダウンロードしていただけるサービスを開始。誌面と電子版それぞれ適したシチュエーションで、使い分けていただくことで一層便利に、旅にお役立ていただけるようになりました。
※詳しくは本書巻末にてご案内しております。



<電子書籍版イメージ>

)) 商品概要 ((

商品名 : 『ことりっぷマガジン Vol.25 2020 夏』
特集テーマ : 「夏、したいこと。」
体裁・頁数 : A4 変型判 (H297×W235)、本体 128 頁
発売日 : 2020年6月15日 ※年4回発刊、次号は2020年9月上旬を予定
全国の主要書店、コンビニエンスストアで販売 (電子書籍版も発売)
定価 : 630円+税
出版社 : 株式会社 昭文社